

夢と希望で溢れる未来を! テクノロジーズと共に歩む 名古屋のまち

2017年8月2日(水)

13:30~17:00(受付開始 13:15)

場所:名古屋工業大学 NITech Hall

「先端テクノロジーの今」

テクノロジーを見て・触って体験する基礎講座 13:30~15:15

触覚テクノロジーやロボットを題材として、現在の先端テクノロジーについて講義をしていただきます。

講師 田中由浩氏(名古屋工業大学大学院准教授)
佐藤徳孝氏(名古屋工業大学大学院助教)

「テクノロジーって何のためにある?」

テクノロジーを理解し利用する応用講座 15:30~17:00

IoTを題材として、テクノロジーの使い手として、人間はどのようにあるべきかを講義していただきます。

講師:本田隆行氏



2017年9月10日(日)

14:00~19:30

場所:名古屋テレビ塔・もちの木広場

「未来を彩るテクノロジー体験&自分だけのテレビ塔発表会!!」

テクノロジーを利用する実践講座 14:00~17:45(テクノロジー体験) 18:00~19:30(テレビ塔点灯式)

IoT以外にも、AI等の先端テクノロジーを体験できるブースが集結します。さあ、可能性に満ち溢れたテクノロジーを体感しよう!

講師:本田隆行氏、大谷紀子氏(東京都市大学教授)

講師紹介

田中由浩氏 (名古屋工業大学大学院 電気・機械工学専攻 准教授)

2006年東北大学大学院工学研究科博士課程修了、名古屋工業大学寄付講座助手、2009年同大学助教、2015年同准教授を経て現在に至る。触覚センサー、触感デザイン、触知覚などの研究開発に従事。日本ロボット学会研究奨励賞、CEATEC JAPAN 2014 審査員特別賞など、受賞多数。

本田隆行氏 (科学コミュニケーター)

東京・お台場にある日本科学未来館における「科学コミュニケーター」として活躍。エネルギー・ロボット等幅広い分野に精通し、「人と科学・技術をつなぐ」ことを目標に活動されています。

佐藤徳孝氏 (名古屋工業大学大学院 電気・機械工学専攻 助教)

2009年電気通信大学大学院電気通信学研究科博士後期課程修了、京都大学大学院工学研究科特定助教を経て、2011年名古屋工業大学に着任し現在に至る。レスキューロボット、ヒューマン・ロボット・インタラクションに関する研究開発に従事。計測自動制御学会賞、ロボカップ世界大会レスキューロボットリーグ走破性部門準優勝など、受賞多数。

大谷紀子氏 (東京都市大学メディア情報学部 情報システム学科 教授)

人工知能技術により様々な問題を解決する手法を探求し、特に生物の進化過程を模倣した遺伝的アルゴリズムを中心に研究されています。

只今参加者募集中!! 参加費無料!!

参加資格 名古屋市に在住もしくは在学中の中学1年生~高校3年生で、基礎講座・応用講座(共に8月2日)・実践講座(9月10日)の全てに参加できる方。

※服装自由・ご持参いただく物はありません。

申込方法 裏面の申込用紙に必要事項をご記入・ご捺印の上、郵便又はFAXにてご応募下さい。また弊所ホームページからもご応募いただけます。なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。案内書の発送をもって結果発表とさせていただきます。

申込期限 7月31日(月) 到着分までの申込みより抽選させていただきます。



公益社団法人 名古屋青年会議所

〒460-0008 名古屋市中区栄1-15-24
TEL.052-221-8590 FAX.052-202-0464

開館時間: 平日 午前9:30~5:30 休館日: 土曜・日曜・祝日

公益社団法人名古屋青年会議所の例会や事業の情報が満載の公式ホームページ

<http://www.nagoyajc.or.jp/> **名古屋JC** **検索**



公益社団法人
名古屋青年会議所
第67代理事長
大和直樹



ごあいさつ

ドローン・VR・AI・IoT等、私たちの生活を便利にするテクノロジーは、目まぐるしい進歩をみせています。しかし、こうした新たなテクノロジーが、今後、私たちの生活をどのように変えていくのかは十分に理解されておらず、必ずしも我々の生活やまちづくりに有効活用されているとは言えません。また、新たなテクノロジーは、新たな社会問題を生む危険性をはらんでおり、我々にはテクノロジーの進歩に翻弄されない「テクノロジーの使い手」としての資質が、一層求められています。

そこで、本事業を通じて、最先端テクノロジーに実際に触れていただきながら、より豊かな未来を創造していくことのできるテクノロジーの可能性を体感していただくと共に、テクノロジーを利用する者が持つべき道徳観と倫理観について学んでいただきたいと思います。

是非とも、ご家族ご友人お誘い合わせの上、多くの方々のご参加を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2017年8月2日（水） 基礎講座「先端テクノロジーの今」

時間 13時30分～15時15分

タッチパネル等に採用されている「触覚テクノロジー」について、名古屋工業大学の田中由浩氏から、その可能性について講義をしていただきます。

また、レスキューロボットチームNITRoを率いる佐藤徳孝氏より、ロボカップ受賞時のエピソードを踏まえて、ロボット技術の発展について講義をいただきと共に、開発されたロボットを実際に体験していただきます。

応用講座「テクノロジーって何のためにある？」

時間 15時30分～17時00分

科学コミュニケーターとして活躍の本田隆行氏から、「自動運転自動車」・「3Dプリンター」・「AIを搭載したロボット」・「LINE等のSNS」・「原発」の5つのテクノロジーを題材として、各テクノロジーの仕組みや活用分野、現在の研究状況について教えていただくと共に、テクノロジーを利用した製品等を実際に体験していただきます。また、テクノロジーを利用したまちづくりという観点から、テクノロジーの利用と名古屋のシンボルという両方の特性を備えたテレビ塔に焦点を当て、デザイナーの監修のもと、テレビ塔を名古屋のシンボルとして一層輝かせるライトアップを現在のテクノロジーを用いてデザインしていただきます。



場所 名古屋大学 NITech Hall

〒466-8555 名古屋市中昭和区御器所町

集合時間 13時15分までに名古屋工業大学正門までお越し下さい。

2017年9月10日（日） 「未来を彩るテクノロジー体験&自分だけのテレビ塔発表会！！」

テクノロジーを利用する実践講座

実践講座では、AI等の先端テクノロジーを体験できるブースが集結します。各ブースを回っていただくことで、可能性に満ち溢れたテクノロジーを体感いただけます。

また、応用講座でデザインした色彩をIoTを利用してテレビ塔をライトアップします。

時間 14時00分～17時45分

18時00分～19時30分（テレビ塔点灯式）

場所 名古屋テレビ塔・もちの木広場

名古屋市中区錦3-6-15

①第1ブース「AI作曲体験」
AIを利用して、簡単な作曲体験をしていただきます。

③第3ブース「地球を飛び出る？“宇宙”な未来！」
国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクトが作成したシミュレーションソフト「Mitaka」を用いて、地球を飛び出して宇宙旅行を疑似体験していただきます。

⑤第5ブース「ロボカップ出場ロボットを見てみよう！」
ロボカップジュニアジャパンオープン2017（全国大会）で優勝し、ロボカップ2017名古屋世界大会にも出場される「Team Takahama Robots」にロボカップ2017に出場したロボットを披露していただきます。

②第2ブース「名古屋のまちを空から眺めてみよう」
360度撮影が可能なカメラを利用して撮影した動画を、専用アプリをダウンロードしたスマートフォンを利用して360度の風景を見ることができるようになり、まるで空を飛んでいるかのような体験をしていただきます。

④第4ブース「リニアモーターカーを製作しよう！」
リニアモーターカーを自作し、特設コース上で試運転を行っていただきます。

⑥第6ブース「本当に大丈夫？テクノロジーの使い方」
「クローン技術」や「ナノテクノロジー」を題材として、テクノロジーを利用する上で求められる道徳観・倫理観について、応用講座の簡易版講義を行います。

※14時からは各ブースを自由にまわっていただけますが、点灯式は18時から行いますので、17時45分までにはテレビ塔下の事業本部にお集まり下さい。

※9月10日の実践講座は、屋外で実施いたしますが、雨天の場合も決行いたしますので、各自で雨具のご用意をお願いいたします。

協力：名古屋工業大学 / 東京都市大学 後援：名古屋市 / 名古屋市教育委員会

申込書

参加者情報	フリガナ	学校名					
	参加者氏名	学年	年	生年月日	年	月	日
	フリガナ ご住所	性別	男	女	血液型		

保護者情報	保護者氏名（日中、緊急時にご連絡が取れる方の氏名をご記入下さい）	メールアドレス
	お電話番号（日中、緊急時にご連絡の取れる番号をご記入下さい。）	FAX 番号（FAX で回答希望の方はご記入下さい。）

参加同意書

- 公益社団法人名古屋青年会議所 未来を彩るテクノロジー研究委員会主催、夢と希望で溢れる未来を！テクノロジーとともに歩む名古屋のまちに参加することに同意します。（参加者）
- 私は、参加者の体調に十分注意し、万一の不慮の疾患、事故等に関しましては、貴会に対し一切の責任を問いません。（保護者）
- 参加中の映像や写真・感想などの記録は報告書・ホームページ・会場展示・今後の募集活動資料その他に掲載することを承諾します。（参加者、保護者）
- 参加同意書欄に原則生徒1人に対し、保護者1名とさせていただきます。

平成 年 月 日

参加者氏名
保護者氏名

（自署）
印

※開催時の様子を撮影・記録させていただきと共に、当青年会議所の広報活動に利用させていただく可能性がございますので、ご了承下さい。※会場の席数には限りがございます。混雑する場合は、事前登録をされた方を優先的にご案内させていただきますこととさせていただきますので、事前登録をお勧めします。※手荷物検査を行う場合があります。